

事務事業名		学校評議員運営事業			会計	一般会計					
課等名		学校教育課			事業種別	政策		開始	13	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
		施策	22	義務教育の充実							
目的	対象(誰・何を)	小中学校運営			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	より円滑になったり開かれた教育ができるようになる。				小中学校数			28		
	向上させたい上位施策の成果指標	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合(小学校)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	学校長が学校評議員の参画を求めた事業数(参加した日)			85	85	150	150			
	成果指標	学校評議員の小・中学校に対する提言数(参加した日)			25	25	100	100			
	定性目標										
事業概要	<p>学校運営に、地域住民の意見を反映し、地域に開かれた学校づくりを行うため、学校運営協議会を全小中学校へ設置し、その構成員として地域住民を学校評議員として委嘱する。これにより、地域との連携による学校運営及び学習活動の充実を図る。</p> <p>【参考】平成12年1月の学校教育法施行規則の一部改正により、地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置づけるものとして導入。学校評議員は一つの学校につき10人以内とし教育委員会が委嘱。学校評議員の任期は1年で再任は妨げない。学校評議員は校長の求めに応じて学校運営に関し意見を述べる事が可能。</p>										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 学校運営に、地域住民の意見を反映し、地域に開かれた学校づくりを行うため、学校運営協議会を全小中学校へ設置し、その構成員として地域住民を学校評議員に委嘱する。これにより、地域との連携による学校運営及び学習活動の充実を図る。				(1)学校評議員数 (2)評議員会設置学校数			(1) 114人 (2) 28校			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		193	201	188	201						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		193	201	188	201						
人件費計(千円)②		18		18							
正規職員所要時間		5		5							
臨時職員所要時間		0		0							
総事業費①+②		211	201	206	201						
事業内容・目標達成状況の振り返り	学校教育・運営において、教員以外の専門的立場からの客観的な意見・助言や支援・協力が得られた。										
改革改善の考え方	①問題点	小中連携・一貫教育がスタートし、中学校区単位での取組が重要になってきていることから、これに見合う学校評議員制度の見直しが必要になってきている。									
	②改革提案	「学校支援地域本部」など新たな仕組みの導入を検討する。									